



アクテナン

NO. 76

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ 七ツ寺41周年はヘアピンカーブになるだろう



七ツ寺共同スタジオ創立四十周年記念企画
七ツ寺プロデュース第十九弾「寂光根隅的企画第三弾
「十日の菊／英霊の聲」
'12年9月27日～30日
七ツ寺共同スタジオにて

寂光根隅的父（七ツ寺共同スタジオプロデューサー）

七ツ寺共同スタジオは今年40周年を迎えた。その記念公演2本を先日終え、現在は一段落といったところである。とはいえ、ここ数年のスタジオ内外の変化は急激なものがあり、以後も変わらず息つく時間のない日々を過ごしている。

内側の変化はなんといっても若いスタッフが続々と加わってくれたことである。私がスタジオの企画事業に携わるようになったのは90年代の終わり頃であるが、以来企画の立案は代表の二村と私が事務作業終了後の飲み屋で専ら行ってきた。今でも良き伝統だったと確信しているが、何せ8人の所帯ともなるともう少しシステム化せざるを得ない。知らない間に事業が決まっただけで、若い子は後から従う図式ではモチベーションを削ぐというものだ。後追いではあるが各自の担当を決め、月1回のペースで会議を開いて自主事業やホームページの更新などの運営を図っている。それぞれ正業や学業を持つボランティアスタッフによる運営は全員が集まったの会議すらままならない状況ではあるが、民主主義のコストだと前向きに捉え、楽しんでいる。

外側の変化といえば名古屋市内の小劇場の増加が挙げられるだろう。七ツ寺の自主事業の柱であるプロデュース公演もより独自性を発揮して小屋の特色を出していかなければ埋没しかねない。また学生劇団の減少も見逃せない要素だ。長らくスタジオの大切な借り手であり、また貴重な人材の供給元でもあった集団が姿を消す中で、人の育成を大きな自主事業の柱に据えなければならない状況がうまれている。このような時代

の流れに必ずしも体系的に対応できているわけではないが、新規事業として打ち出している企画がいくつかある。ひとつは演出家のためのワークショップ、「ディレクターズ・トレーニング・ラボ」だ。スタジオ内外で様々なワークショップを行うたび魅力的な俳優の卵に出会うのだが、その人たちが力を蓄えいざ舞台上に立つと半分も魅力が発揮されていないことが多い。これは本人たちよりは稽古を仕切る演出家の責任が大だろう。構造として封建的になりやすい演劇の稽古場で卵たちが力を蓄うためには、型にはめ込まず個性を活かす演出家が不可欠だ。また、同じ理由から一昨年結成されたのが専属市民劇団「猫足ウィローズ」だ。ここでは30～60代の男女が週に1回、実に伸び伸びと稽古に励んでいる。同時に私自身のワークショップ開催体験を活かした試行錯誤が日々行われている。有名な演出家が素人を指導するといった悪しき市民劇とは一線を画するものだ。さらには今年からレジデントカンパニー制度を創設した。これは2つのカンパニーに1年から最大4年間、七ツ寺を本拠地として公演や稽古、ワークショップ、試演会など様々な活動を行ってもらい、スタジオが制作面での支援を行うものだ。こうした取り組みを今後ますます深め、進化発展させながら揺るぎない交差点を創っていきたく考えている。一般の人にはなかなか足を踏み入れにくいイメージがあるらしい七ツ寺だが、決してそのようなことはない。是非お気軽にのぞいてみてほしいと切に願う次第である。

トピックス

■ 「アクテナンフェスティバルに参加して」



'12年アクテナンフェスティバル参加
「たこつぼ」アカペラコーラスのメンバー

池田 由起（アカペラコーラ たこつぼ代表）

秋の爽やかな陽気の中、10月13日(土)、14日(日)にアクテナンフェスティバル2012が開催され、今年は18団体が出演。私たち「たこつぼ」も出演者として、また実行委員会のメンバーとして参加させて頂きました。

私たち「たこつぼ」がアクテナンフェスに初めて参加させて頂いたのが2002年。今年はまさに10年目の参加でした。これまで何度もこのフェスのステージで歌わせて頂いているのに、歌いだし直前まで高まる緊張感、いつにも増すほどのものでした。きつと、アクテナンフェスが「たこつぼ」にとって歌を披露する貴重な機会であり、まさに私たちのライフワークとも言えるステージに、気持ちが敏感に反応していたのかもしれませんが。しかし歌い出せば、楽しく、あっという間の時間なのです。

フェスを振り返ってみると、今年は昨年以上に、多くのお客さんが足を運んで下さったように感じました。時に客席の椅子ではならず、立ち見の

方も多くいらっしゃった程。ステージに立ち、埋め尽くされた客席を見た時の高揚感！思い出すだけで胸が高鳴ります。でも実は毎年のように「今年は昨年より多くのお客さんが来て下さった」と実感しているのも事実で、これはフェスの認知度が高まってきた成果の表れではないかな、と思います。

また、毎年来て下さっている顔なじみのお客さんも増えたように感じました。そんな方々の姿を見つけては、ああ今年も来て下さったんだ！と嬉しく思い、一生懸命聴いて下さる姿に励まされては、来年もこのステージに立てるように頑張ろう！と、気持ちが湧き上がってくるのでした。

初参加から10年。そしてまた10年後も、変わらずフェスのステージに立てているといいなあ…と、そんな事を思いながら、私たちにとって11年目のアクテナンフェスに向け、さらなる進化を成し遂げるべく、また始動したいと思います。

アクテノン・シャワー

「アクテノン・フェスティバル」が行われました!



去る10月13日・14日の両日、アクテノン利用団体と名古屋音楽大学の出演者によるフェスティバルが晴天の野外劇場で開催され練習の成果を発表しました。今年も多くの団体が出演し、幅広いジャンルのステージを延べ730名の方にご覧いただきました。

この野外イベントは準備から片付けまでを出演者全員が協力して行い交流も深まります。13日にはアドリブで津軽三味線とモダンダンスのセッションという、うれしいハブニングに会場も盛り上がりしました。

ご参加された皆さま、本当にありがとうございました。来年も多数のご参加をお待ちしています。

ACLOSの視線 × 星の女子さんの姿勢

～『ゴドー氏の仕事』舞台裏写真展～

「ACLOS」写真家・佐藤氏が、「星の女子さん」代表・渡山氏がAAFリージョナル・シアター2012に参加した際の舞台裏を追って撮影した写真を展示します。「写真」と「演劇」異なるジャンルの表現を同時にお楽しみください。(無料)

会場：演劇練習館アクテノン 1F資料コーナー

開催日時：平成24年12月11日(火)～平成25年1月27日(日)
9:30～19:00

休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日)

年末年始(12月29日～1月3日)

※来館者用の駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④連絡先

演劇 劇団☆龍(Dragon)童子



初めまして。劇団☆龍(Dragon)童子と申します。私共は2011年に旗上げし、本公演は2回しか行っておりませんが、アクション団体のReactとコラボし、和×殺陣×芝居という世界観を心がけて作品作りを行っています。他にも、ダンスや殺陣を織り込んだ30分程度の芝居パフォーマンスを創作し、温泉施設やお祭りで公演を行う事もあります。まだ産まれたばかりの団体ですので、失敗を怖れず色々な事にチャレンジしていきたいと思っております。これからよろしくお願ひします。

①2011年 ②5名+サポートメンバー
③『龍～おぼろ～』/千種文化小劇場('11年) 『義経、弁慶物語』/すんぷ夢ひろば('11年) 『空蟬～うつせみ～』/千種文化小劇場('12年)

④南 海人
☎090-9919-5373
HP:<http://ngy.dragon-doji.com/>
E-mail:mail@dragon-doji.com

アクテノンに一言 一つお世話になっております。稽古で疲れがたまってきた頃に、笑顔で迎えて下さり、まるで実家に帰った様な心地がしています。これからもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

演劇 劇団都市伝説



劇団都市伝説と申します。ハッピーエンドとは無縁の後味の悪い最後と、現代ホラーという、都市伝説を元にした舞台を創っています。

次回の公演は2013年1月12日(土)13日(日)日。タイトルは「メリーさん(仮)」。あの有名なメリーさんを劇団都市伝説風味の舞台にしちゃいます。

まだまだこれからの劇団ですが、一切異彩を放った楽しい舞台を創り、自分達の存在自体が都市伝説となっていける様に嵐を巻き起こしていきたいと思ひます。

①2010年 ②5名
③『丹色のココロ』/名古屋市青少年交流プラザユースクエア('11年) 『REAL』/名古屋市青少年交流プラザユースクエア('12年)

④関 大輝
☎090-9127-4687
E-mail:tosidenkun@yahoo.co.jp

アクテノンに一言 いつもいつもいつもいつも大変お世話になっております。こんな不吉な劇団名のプレートまで創って頂き、おしげもなく予定表に名前を記入してもらってとても感謝しております。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

劇団あおきりみかん 其の式拾七『よく聞く』 作・演出 鹿目 由紀	① 愛知県芸術劇場小ホール ② 11月29日(木) 19:30、30日(金) 19:30、12月1日(土) 11:00 15:00 19:00、2日(日) 13:00 17:00 ③ 一般前売2,800円(当日3,000円) 大学生以下1,800円 高校生以下1,200円 ④ ☎090-8075-0683 (劇団) 女は聞く。罪の意識を消すために。そして、結末はどこに辿り着くのか?
劇団B級遊撃隊 『さらば、行きずりの人よ』	① 愛知県芸術劇場小ホール ② 12月21日(金) 19:00、22日(土) 14:00 18:00、23日(日) 14:00 ③ 一般前売2,800円(当日3,000円) ユース(25歳以下)2,500円 中学生以下1,500円 トリプル(一般3枚)8,000円 ④ ☎052-752-6556 bkyuyugekitai@nifty.com B級遊撃隊1年ぶりのホール公演!今回は、佃、構想18年の逃走劇!
ハラプロジェクト × TURTLE ISLAND パンク歌舞伎 『逆夢』	① 名古屋能楽堂 ② 12月21日(金)～23日(日) 14:00 19:00、24日(月) 14:00 ③ 一般前売3,800円(当日4,300円) 学生2,000円(当日2,500円) ④ ☎080-4229-4424 (受付時間 11～19時) パンクロック×古事記×カブキ ラストチャンス! お見逃しなく!
劇的ショウゲキジヨウ 問二 『半神』	① 名古屋市千種文化小劇場 ② 2013年2月16日(土) 13:00 18:30、17日(日) 14:00 ③ 一般前売/予約1,500円(当日1,800円) 高校生以下(要予約)1,000円 ④ ☎090-1291-6155 gekiteki_shougekijou@ezweb.ne.jp (劇的) ちくさ座で野田秀樹をやります。劇的ショウゲキジヨウが贈る野田ワールドご期待下さい。



編集発行/平成24年11月25日(年4回)

財団法人 名古屋市文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]

〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47

TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

